職業講話（愛鷹中学校）

と　き	令和４年１月 12 日（水）14:20～15:20
ところ	沼津市立愛鷹中学校　教室
対　象	１年生（103 人）
内　容	進路指導教育の一環として、２年次に職業体験学習を計画しています。 男女共同参画社会の考え方を、進路選択の一助にします。

【アスルクラロの方】

アスルクラロはプロのサッカーチームであると共に、地元地域の課題を解決する社会連携活動を行っています。脳性麻痺を持つ人へサッカースクールを行ったり、特殊詐欺被害を防止するポスターを作ったり、豪雨災害の被害に対する募金を選手と共に募ったりもします。

私は自分が「生まれ育った地域のために力になれる」この仕事にやりがいを感じます。「女の子でスポーツチームに入っているの？」と、おじいさん達に言われることがありますが、今スポーツチームで働く女の人は増えていて、男の人だけの仕事ではないと思います。

【株式会社ウェルビーイングの方】

老人ホームは、高齢の方が移動・お風呂・トイレ等のサポートを受けて「安心して生活ができるようにする」ところです。利用者のことをなんでも手伝うことが仕事ではなく、その人の悩みや望みをよく聞いて、職員がチームワークで支えてサポートする仕事です。

季節のイベント等も企画して、お年寄りに少しでも楽しい人生を送ってもらう工夫をしています。施設やお風呂は清潔で、手すりや専用の椅子等があり広く、椅子のまま入れるお風呂等、介護職の負担を軽減する機械もあります。毎日「ありがとう」が飛び交うのが魅力の職場です。

【駿東伊豆消防本部の方】

消防士の仕事は警防隊、予防係、救助隊、救助係と様々な業務があり、個々が活躍できる業務が多くあります。

駿東伊豆消防本部の女性隊員は全体の３％で、「女性の救助隊員」はまだいませんが、女性がもっと増えれば、初の女性救助隊員も出てくるかもしれません。

自分も実際に女性職員と一緒に働くことがありますが、やはり「男性職員だけの時とは違う」視点から、色んな業務が出来ている気がします。

消防署は「消防士としての人材を育てる場所」なので、「興味はあるが不安がある。」という人でも大歓迎です。

子どもたちの感想

【共通】

- 男性だけでなく女性も働きやすいように工夫されていることがわかりました。女性と男性の差別をなくすことで職業を選ぶ時の幅が広がるなと思いました。

【株式会社ウェルビーイング】

- 老人ホームで働いている人の半分以上が女性でびっくりした。男女関係なく活躍していた。
- 最新の技術を使うことによって一人当たりの仕事量を減らすというのは効率的で良いと思った。

【駿東伊豆消防本部】

- 女性隊員でも働きやすいように工夫していてすごい。
- 自分の町のために活躍できるってすごくかっこいいと思いました。

【アスルクラロ】

- スポーツ以外に地域に貢献する活動をしていて、地元のために働くのはとてもいいなと思った。自分もいつかは地元のために働きたい。
- 女性もスポーツに関わることができるのは素敵だと思います。